

科目	教育経営論	担当	田中 信幸	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

現在、我が国ではさまざまな教育改革が進められており、教育経営の説明責任や透明性がより一層求められている。それに応えるためには、学校組織の開発などを早急に進め、教育経営の効率を高める必要がある。

本科目では、国、地方公共団体、学校における教育システムの現状と課題を整理し、これからの教育システムの在り方について学習する。

到達目標は、学校におけるさまざまな取組を、PDCAサイクルを踏まえながら「経営」の観点から考察・理解できるようになることである。

【履修注意】

教職課程を履修している学生だけを対象とする。

国や地方の教育行政の現状と改革の方向について、さまざまな情報を積極的に収集し、授業内容をより深く理解できるように努めること。

全出席を原則とする。欠席が5回以上の場合は、単位を認めない。また、遅刻2回で欠席1回とする。

【評価方法】

中間まとめと期末試験、小論文、小テスト、提出物、講義への参加意欲によって、総合的に評価する。

【試験について】

中間まとめと期末試験を筆記により実施する。また、原則として毎時間、小論文または小テストを実施する。

再試験対象者の条件： 不合格者のうち、課題レポートがすべて提出され、筆記試験が40点以上の者

【予習・復習】

2単位科目は90分の授業に対して90分の家庭学習(予習、復習)が必要である。授業時に家庭学習の内容について指示する。

【教科書】

購入教科書なし

【参考書】

参考書なし

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	教育経営とは	国・地方の教育行政 学校経営 PDCAサイクル
2	国の教育行政	教育基本法 学校教育法 生涯学習社会 教員免許更新制
3	地方の教育行政	教育委員会制度 地方分権 社会教育 教員研修システム
4	教育財政と学校財務Ⅰ	教育費の基本原則 学校運営経費の実際 公費と私費
5	教育財政と学校財務Ⅱ	教職員給与制度 県費負担教職員 人材確保法
6	学校経営と学校組織Ⅰ	組織としての学校 家庭・地域との連携 校務分掌
7	学校経営と学校組織Ⅱ	事務処理・管理 教育情報・個人情報管理 職員会議
8	学校経営と学校組織Ⅲ	学校評価制度 教職員評価制度 教職員の資質向上
9	学校経営と学校組織Ⅳ	危機管理 教員の使命と責任(不祥事防止) 中間試験
10	学級経営Ⅰ	学級編制及び教職員定数に関する法律 学級担任
11	学級経営Ⅱ	特別活動 望ましい集団活動 児童生徒理解の方法
12	学級経営Ⅲ	学級経営と生徒指導 いじめ・不登校への対応
13	学級経営Ⅳ	少年非行の現状と課題 保護者への対応
14	現在の教育問題からⅠ	教育振興基本計画 教育再生実行会議 高大接続
15	現在の教育問題からⅡ	人権教育の推進 児童虐待の防止 環境教育 高齢社会
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ